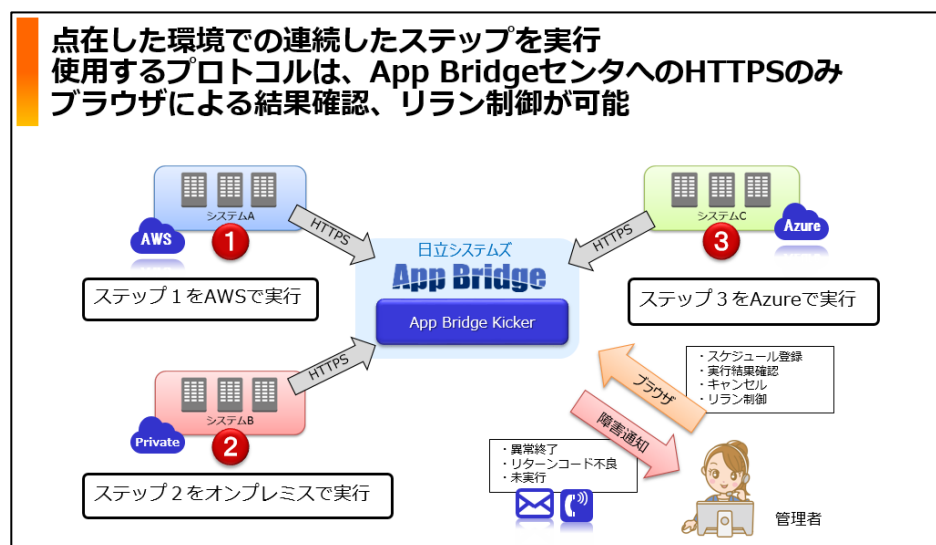


App Bridge Ver.1.17.1 のバージョンアップ内容を以下に示します。

1. マルチクラウドタスク制御 App Bridge Kicker

マルチクラウド環境を対象としたタスク制御 App Bridge Kicker をリリースします。主な機能は以下のとおりです。詳細は別紙資料をご参照下さい。

- 点在した環境での連続したステップを実行します
- 企業カレンダーベースのスケジュール機能を提供します
- ライブラリ機能で運用ツールを供給し、マルチクラウド運用を支援します



マルチクラウド運用に必要なツールをパブリックライブラリより提供
マルチクラウド運用ツールは随時拡張

AWS向け標準ツール

ツールID	提供機能	稼働場所
CIT_SERVER_START	Amazon EC2のサーバを起動	センタAgent、利用者サーバ
CIT_SERVER_STOP	Amazon EC2のサーバを停止	センタAgent、利用者サーバ
CIT_SERVER_BACKUP	Amazon EC2のサーババックアップを取得	センタAgent、利用者サーバ
CIT_VOLUME_BACKUP	Amazon EBSのボリュームバックアップを取得	センタAgent、利用者サーバ

Windows向け標準ツール

ツールID	提供機能	稼働場所
CWT_DATA_IMPORT	ファイル、フォルダ転送（インポート）	利用者サーバ
CWT_DATA_EXPORT	ファイル、フォルダ転送（エクスポート）	利用者サーバ
CWT_SERVICE_START	Windowsサービスの開始	利用者サーバ
CWT_SERVICE_STOP	Windowsサービスの停止	利用者サーバ

App Bridge向け標準ツール

ツールID	提供機能	稼働場所
UCS_HEARTBEAT_DISABLE	App Bridge Monitorハートビート監視抑止	センタAgent
UCS_HEARTBEAT_ENABLE	App Bridge Monitorハートビート監視再開	センタAgent

※1：本リリースではWindows Agent が提供されます。Linux Agent は2020年中の提供予定です

2. 小規模な機能拡張及び不具合対応

2.1 変更区分

お客様がバージョンアップ機能を利用するためには、変更区分で示される作業が必要となります。

変更区分	変更機能を利用するために必要な作業	備考
C1	なし	センタの変更のみで利用可能です
W1	App Bridge Monitor Windows Agent の導入、入れ替えが必要です	
W2	API コマンドの導入、入れ替えが必要です	Windows PC に導入するツールです
W3	App Bridge Monitor 連携サービスの導入、入れ替えが必要です	
L1	App Bridge Monitor Linux Agent の導入、入れ替えが必要です	
U1	App Bridge Transporter Upload Agent の導入、入れ替えが必要です	
D1	App Bridge Transporter Download Agent の導入、入れ替えが必要です	

2.2 App Bridge Monitor

2.2.1 Web サイト【C1】

#	対象	内容
1	監視照会	グラフ表示を Adobe Flash から HTML5 に変更しました
2	オーナー管理	オーナー名の変更機能を追加しました

2.2.2 Linux Agent【L1】

#	対象	内容
1	テキストログ監視	テキスト読み込み処理の例外発生時にサービスが停止する問題に対応しました

以上